



宇部市青年会所 2020年5月例会

2022. 5. 9

BCPとは？これから起こる災害に備える～ 事業継続計画のすゝめ～

DMA代表 三浦 房紀

(有)山口ティール・エル・オー代表取締役
山口大学 名誉教授・特命教授

本日の講演内容



0. 簡単な自己紹介(BCP関係)

1. 事業継続計画(BCP)とは
2. 今なぜBCPが必要なのか
3. BCPは難しくない
4. BCPを考える上での感染症の特徴
5. BCPは敵を知ることから始まる
6. 情報の入手方法
7. 家庭の防災のススメ(HCP)

はじめに三浦房紀の略歴(委員会関係)

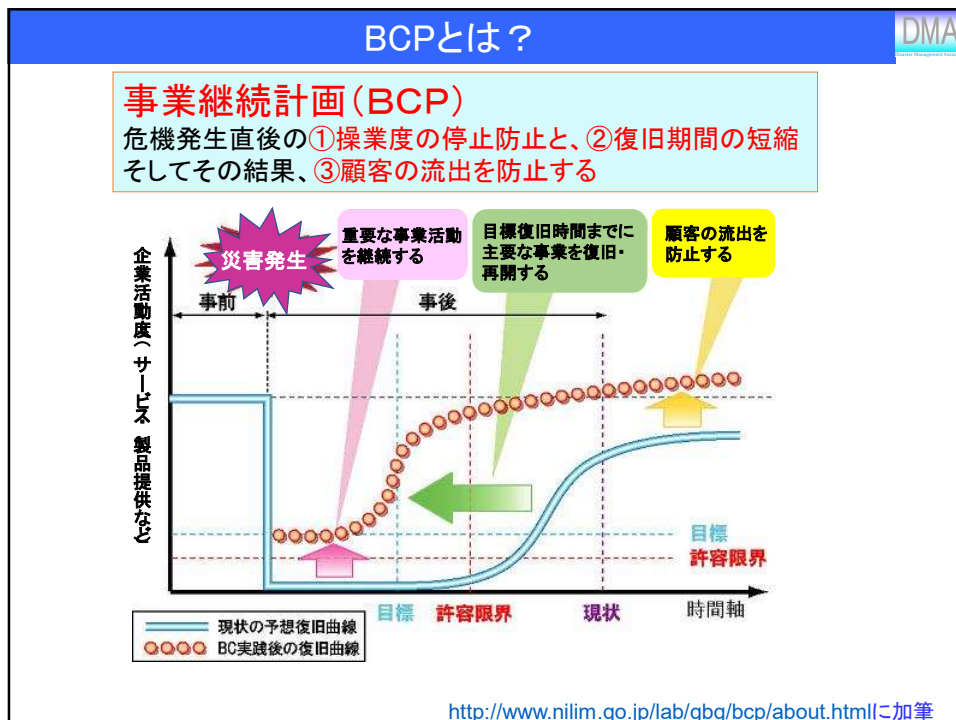
DMA

- ・国土交通省中国地方整備局「地域建設業BCP認定に関する審査会」・座長
(平成23年度～現在に至る)
- ・宇宙航空研究開発機構「大規模災害衛星画像解析支援グループ」・座長
(平成29年4月～現在に至る)
- ・(財)産業施設防災技術調査会・早稲田大学東京安全研究所
「コンビナート施設の地震リスクマネジメント研究会」委員長 (平成27年度)
- ・山口県防災会議「地震対策専門部会」・会長 (平成7年4月～平成10年3月)
- ・山口県防災会議「防災対策専門部会」・会長 (平成10年4月～平成31年3月)
- ・山口県「地震・津波防災対策検討委員会」・委員長 (平成24年4月～平成25年3月)
- ・山口県「国土強靱化地域計画専門部会」・会長 (平成27年7月～平成29年3月)
- ・山口県「山口県衛星リモートセンシング防災利用推進協議会」・会長
(平成28年9月～現在に至る)
- ・山口県「河川委員会」・委員長 (平成30年4月～現在に至る)

本日の講演内容

DMA

0. 簡単な自己紹介(BCP関係)
 1. 事業継続計画(BCP)とは
 2. 今なぜBCPが必要なのか
 3. BCPは難しくない
 4. BCPを考える上での感染症の特徴
 5. BCPは敵を知ることから始まる
 6. 情報の入手方法
 7. 家庭の防災のススメ(HCP)



BCPとは？

DMA

何よりも

- ・会社を守る！
- ・自分の生活を守る！
- ・社員の生活を守る！



- ・地域の経済を守る

中小企業庁の認定を受けると融資が有利になる。
中国地方整備局のBCP認定を受けると入札に加点される。

これらは目的ではない。
中小企業庁や国土交通省のBCPを進めるための誘導策。

本日の講演内容

DMA

0. 簡単な自己紹介(BCP関係)
1. 事業継続計画(BCP)とは
2. **今なぜBCPが必要なのか**
3. BCPは難しくない
4. BCPを考える上での感染症の特徴
5. BCPは敵を知ることから始まる
6. 情報の入手方法
7. 家庭の防災のススメ(HCP)

日本・世界は災害多発時代に

DMA

国内では

1. 相次ぐ自然災害

地震・津波
 台風・高潮
 洪水・内水
 土砂災害(地震によるもの、豪雨によるもの)

2. 感染症

ノロウイルス
 新型コロナウイルス

海外では(自然災害に加えて)

3. テロ

4. クーデター (政情不安定)

5. 戦争

.....

西日本の地震活動

DMA

活動期

1649-1718
 (70年間)

1707年宝永地震



静穏期

1719-1788
 (70年間)



1789-1858
 (70年間)

1854年安政東海
 1854年安政南海
 地震



1859-1890
 (32年間)



1891-1948
 (57年間)

1944年昭和東南海
 1946年昭和南海
 1948年福井地震
 を最後に

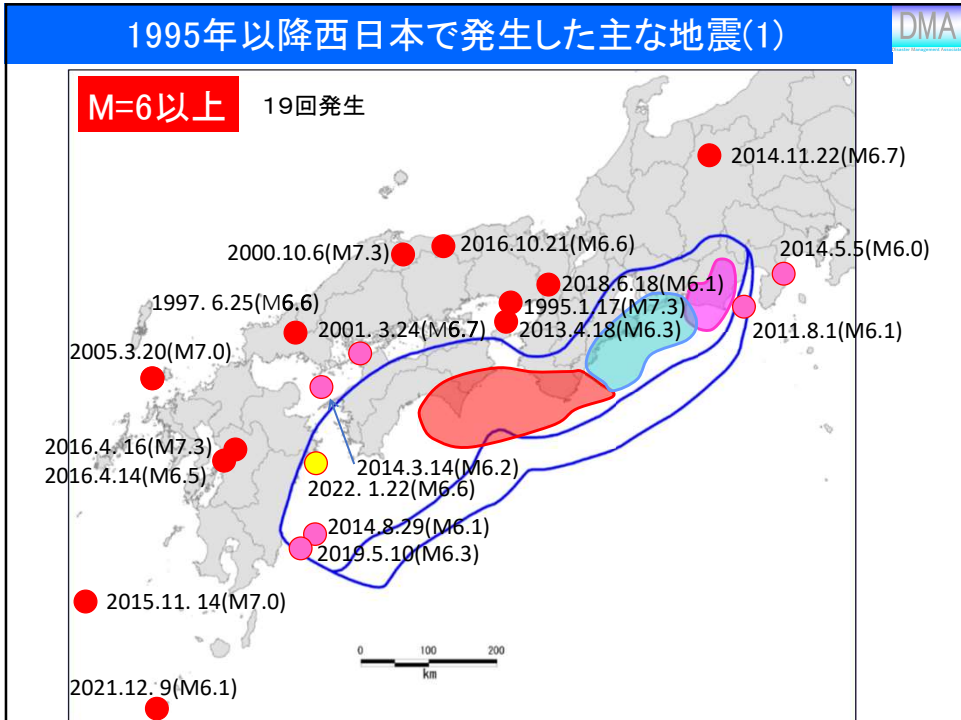
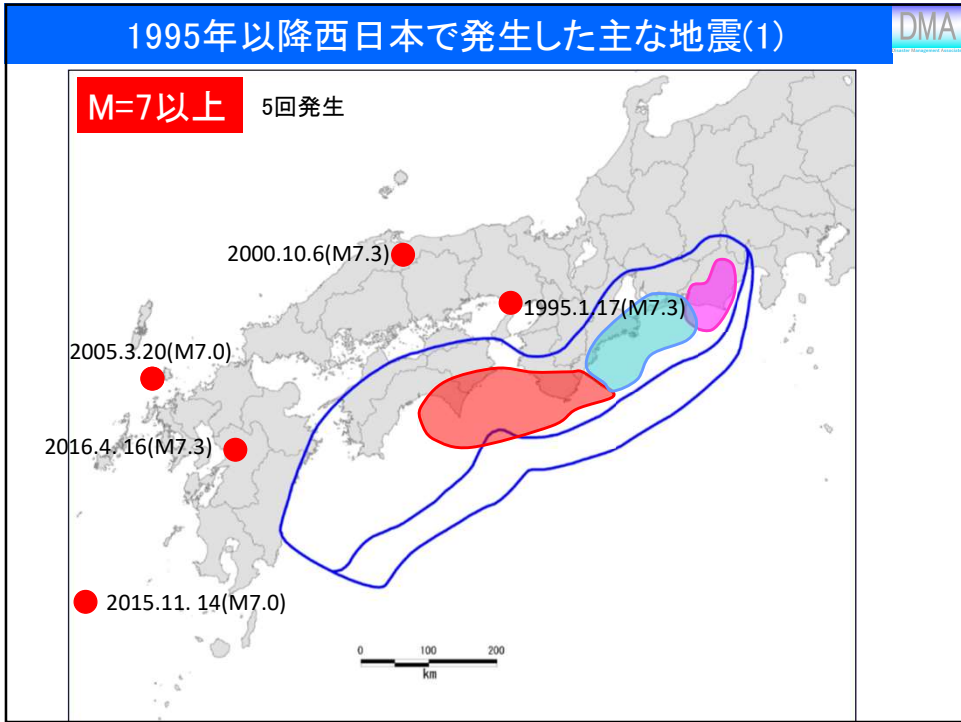


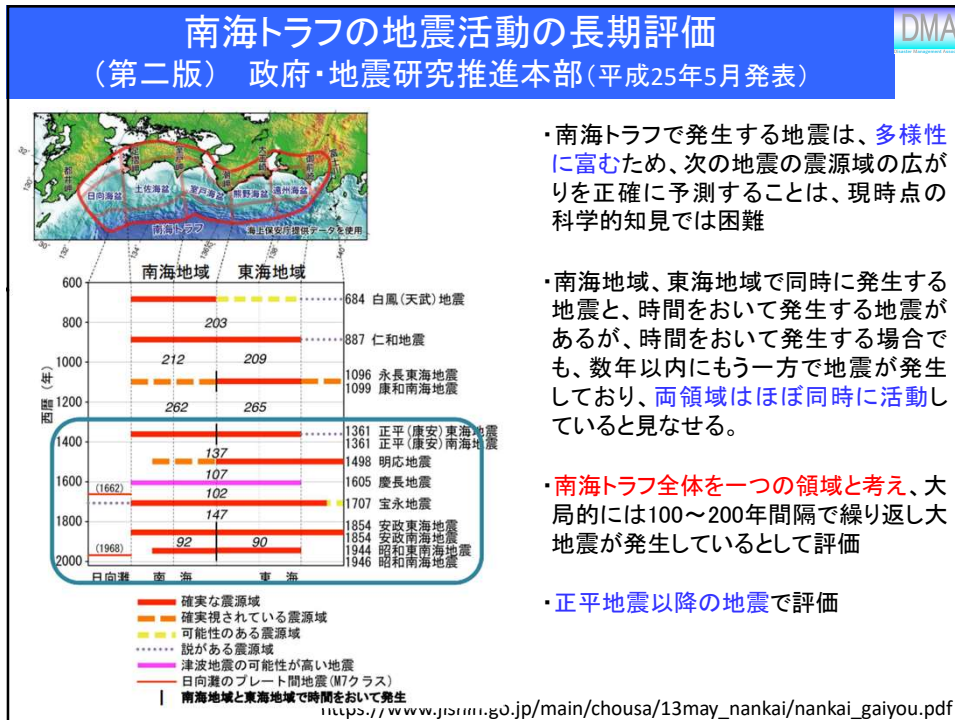
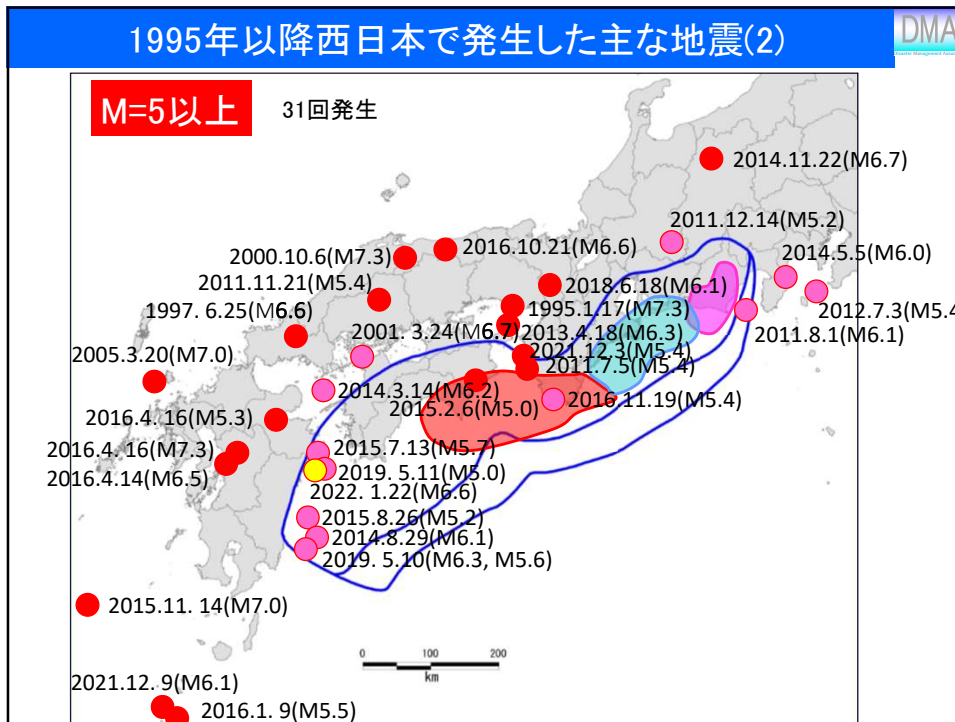
1949-1994
 (45年間)

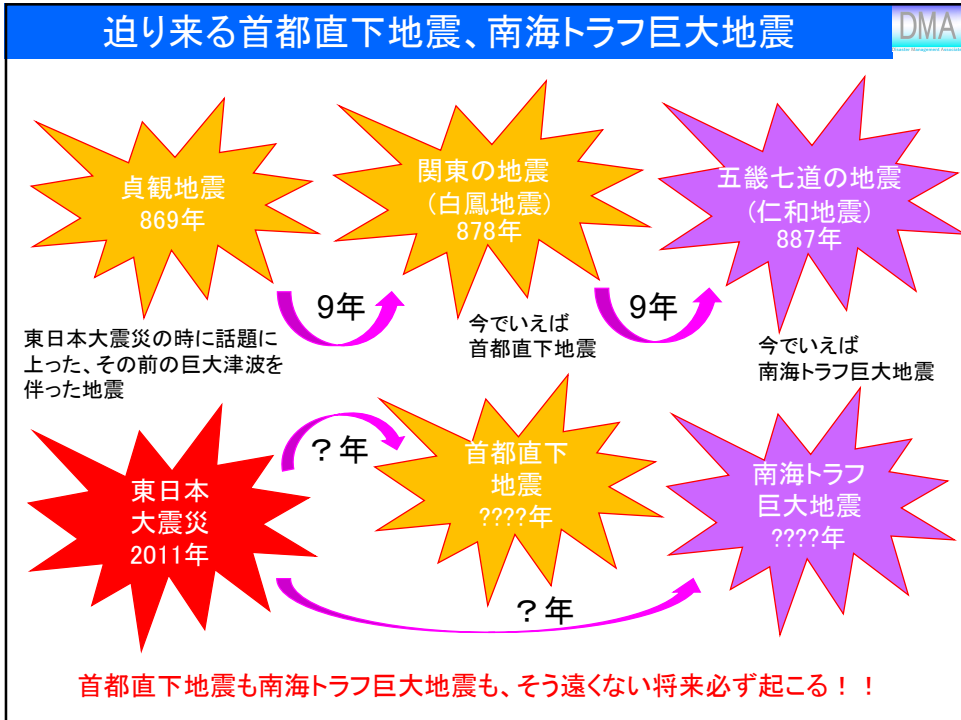
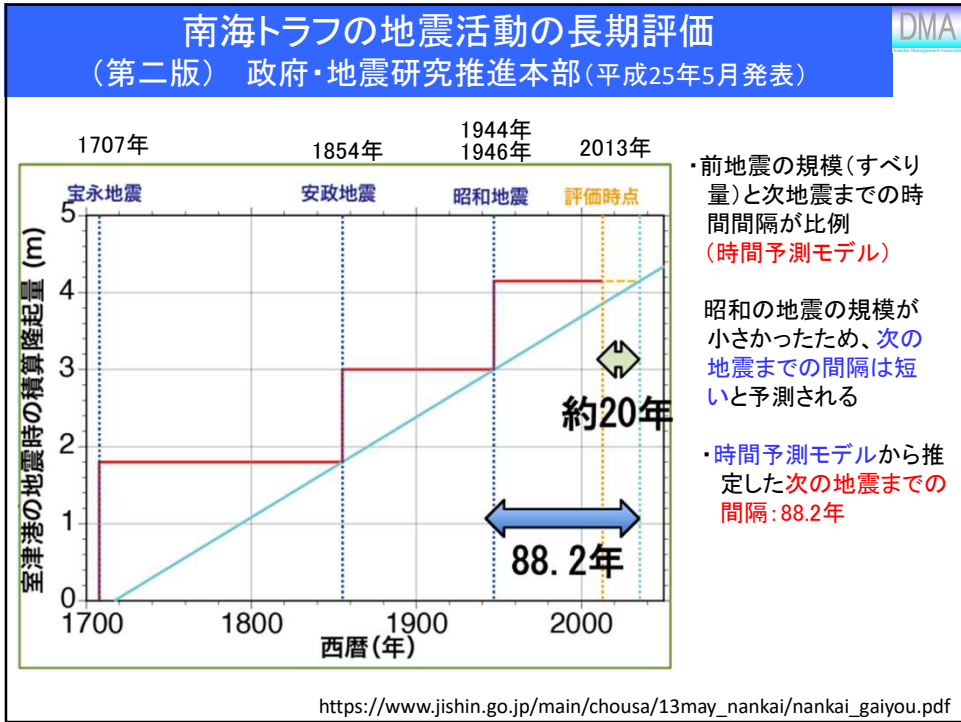
阪神・淡路大震災以降、
 西日本は活動期に入った
 と考えられる。

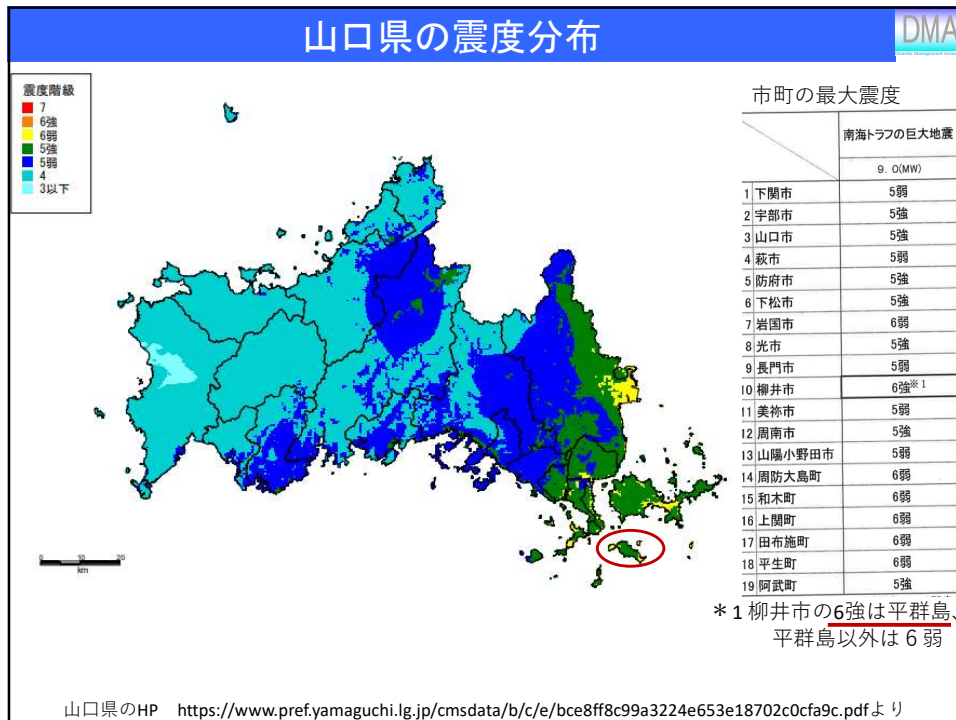


西日本は地震の活動期と静穏期が交互に繰り返し起こっている。
 活動期の最後に、南海トラフで巨大な地震が起こって、静穏期を迎える。



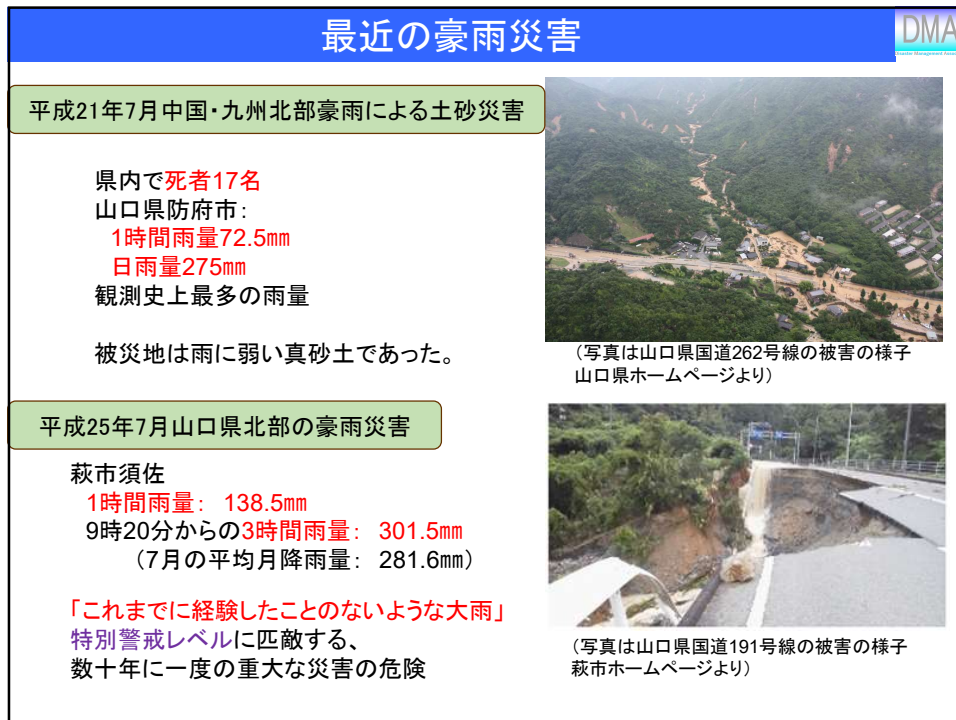






山口県の地震被害想定結果

地震	M	死者	重傷者
①南海トラフ巨大地震	9.0	614 (津波582)	1477 (建物1353 津波118)
②安芸灘・伊予灘	7.3	30	340
③大竹断層	7.2	1,250	4,540
④菊川断層	7.0	240	2,070
⑤大原湖断層(山口)	6.6	390	2,570
⑥大原湖断層(宇部)	7.0	890	6,400



最近の豪雨災害



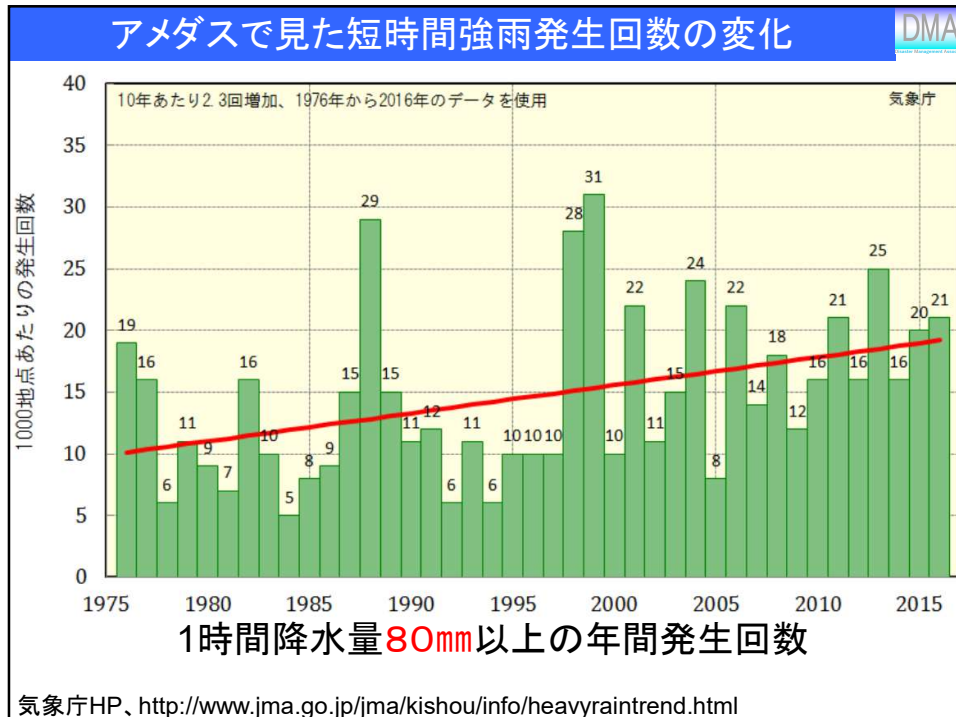
令和2年集中豪雨

熊本県を中心に九州や中部地方など
日本各地で発生した集中豪雨

1時間雨量
 鹿児島県鹿屋市鹿屋: 109.5mm
 (1977年の統計開始以降最大)
 鹿児島県日置市東市来: 98.5mm
 (統計開始以降最大)
 熊本県天草市牛深: 98.0mm
 (統計開始以降最大)

死者82名、不明者4人、負傷者29名
 (熊本県: 65名、2名、0名など)

熊本県を流れる球磨川水系は、八代市、
 芦北町、球磨村、人吉市、相良村の計13
 箇所で氾濫・決壊し、約1060hが浸水

日本・世界は災害多発時代に

DMA

風水害 交通事故
テロ 地震
火災 感染症

従業員や家族の安全・・・
顧客からの信用・・・
売上げの維持・・・

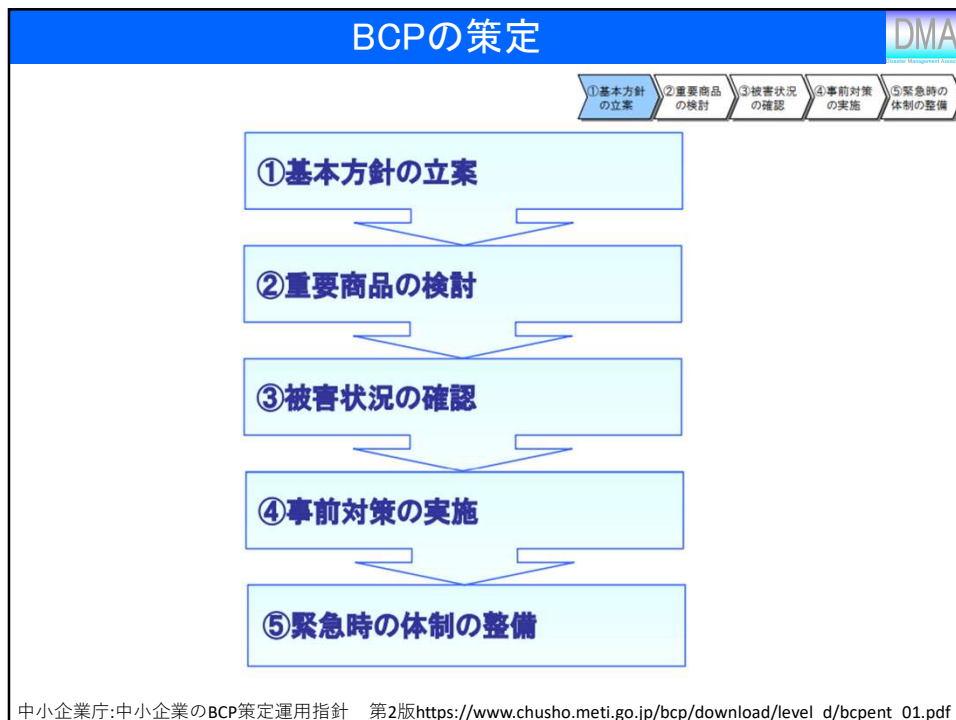
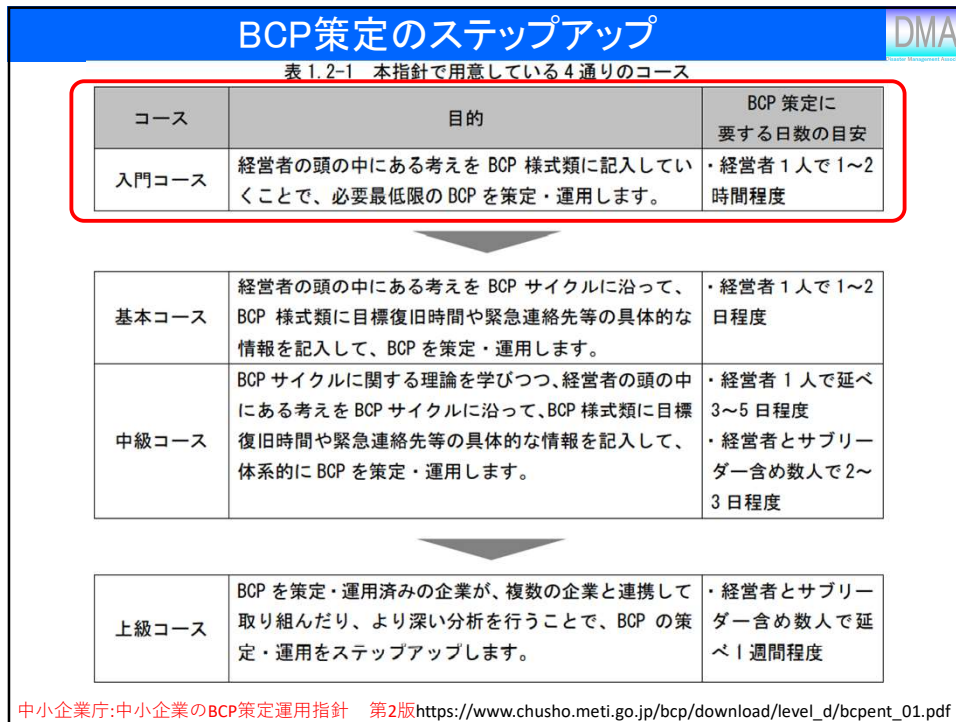
本当にうちの会社は大丈夫
だろうか？

中小企業庁:中小企業のBCP策定運用指針 第2版https://www.chusho.meti.go.jp/bcp/download/level_d/bcpent_01.pdf

本日の講演内容

DMA

0. 簡単な自己紹介(BCP関係)
1. 事業継続計画(BCP)とは
2. 今なぜBCPが必要なのか
3. BCPは難しくない
4. BCPを考える上での感染症の特徴
5. BCPは敵を知ることから始まる
6. 情報の入手方法
7. 家庭の防災のススメ(HCP)



基本方針の立案

DMA

①基本方針の立案 ②重要商品の検討 ③被害状況の確認 ④事前対策の実施 ⑤緊急時の体制の整備

何のためにBCPを策定するのか？

人命の安全を守るため

従業員の雇用を守るため

供給責任を果たし、顧客からの信用を守るため

地域経済の活力を守るため

図 2.1-2 基本方針の検討

中小企業庁:中小企業のBCP策定運用指針 第2版https://www.chusho.meti.go.jp/bcp/download/level_d/bcpent_01.pdf

基本方針の立案

DMA

①基本方針の立案 ②重要商品の検討 ③被害状況の確認 ④事前対策の実施 ⑤緊急時の体制の整備

【様式1の記入方法(1/2):製造業の例】

①該当する方針をチェックしてください。

チェック	基本方針
<input checked="" type="checkbox"/>	人命（従業員・顧客）の安全を守る
<input checked="" type="checkbox"/>	自社の経営を維持する
<input checked="" type="checkbox"/>	供給責任を果たし、顧客からの信用を守る
<input checked="" type="checkbox"/>	従業員の雇用を守る
<input type="checkbox"/>	地域経済の活力を守る
<input checked="" type="checkbox"/>	（医薬品の製造業であるため）社会からの需要に応える

②記載内容以外に基本方針が考えられる場合は、記入してください。

自社に合うように記入する(ここが大事)

中小企業庁:中小企業のBCP策定運用指針 第2版https://www.chusho.meti.go.jp/bcp/download/level_d/bcpent_01.pdf

重要商品・サービスの検討

DMA

①基本方針の立案 ②重要商品の検討 ③被害状況の確認 ④事前対策の実施 ⑤緊急時の体制の整備

【様式1の記入方法(2/2):製造業の例】

あなたの会社の重要商品の一つ記入してください。
もし、重要商品を選ぶ際に迷われた場合は、商品・サービスの提供が停止することで、自社の売上に大きな影響があるものや顧客への影響が大きなものを記入してください。

重要商品名
●●社向け△△△商品

別に1つでなくても良い。
自社の実情に合わせて。

中小企業庁:中小企業のBCP策定運用指針 第2版https://www.chusho.meti.go.jp/bcp/download/level_d/bcpent_01.pdf

被害状況の確認


DMA

①基本方針の立案 ②重要商品の検討 ③被害状況の確認 ④事前対策の実施 ⑤緊急時の体制の整備

【様式2:大規模地震(震度5弱以上)で想定される影響】

インフラの影響


ライフライン



- 停電が発生し、水道とガスが停止する。
- その後、電気、水道、ガスの順番で復旧する。

利用の可否: ×


道路



- 一部の道路が通行規制となる。
- その他の道路で、渋滞が発生する。

利用の可否: △


情報通信



- 電話やインターネット等が発生直後は、つながらなくなる。
- その後、ケーブル断線の復旧等により、順次復旧する。

利用の可否: ×

鉄道



- 発生直後は、鉄道の運行が完全に停止する。
- その後、被害の少ない地域から順次再開する。

利用の可否: ×

中小企業庁:中小企業のBCP策定運用指針 第2版https://www.chusho.meti.go.jp/bcp/download/level_d/bcpent_01.pdf

被害状況の確認(続き)

①基本方針の立案 ②重要商品の検討 ③被害状況の確認 ④事前対策の実施 ⑤緊急時の体制の整備

あなたの会社への影響

人

- 設備・什器類の移動・転倒、耐震性の低い建物の倒壊、津波の発生等により、一部の従業員が負傷する。
- 従業員やその家族の負傷、交通機関の停止等により、一部の従業員が出社できなくなる。

情報

- パソコン等の機器類が破損する。
- 重要な書類・データ(顧客管理簿、仕入先管理簿、商品の設計図 等)が復旧できなくなる。

物

- 工場・店舗等が、大破・倒壊・浸水する。
- 固定していない設備・什器類が移動・転倒する。
- 商品・備品類が落下・破損する。
- 仕入先の被災により、部品や原材料等が調達できず、商品の生産・販売ができなくなる。

金

- 工場の生産停止や従業員の出勤率の低下により事業が停止してしまい、その間の売上がなくなる。
- 会社の運転資金(従業員の給与、賃借料等)と建物・設備等の復旧のための資金が必要となる。

中小企業庁:中小企業のBCP策定運用指針 第2版https://www.chusho.meti.go.jp/bcp/download/level_d/bcpent_01.pdf

被害状況の確認(続き)

①基本方針の立案 ②重要商品の検討 ③被害状況の確認 ④事前対策の実施 ⑤緊急時の体制の整備

感染症で想定される影響

インフラへの影響

ライフライン

- 社会機能の維持に関わるライフライン(電気、ガス、水道)は、基本的には、通常どおり利用できる。

利用の可否:○

情報通信

- 電話、インターネット等の情報通信手段は、基本的に通常どおり利用できる。

利用の可否:○

道路

- 道路に大きな影響はなく、基本的に通常どおり利用できる。

利用の可否:○

鉄道

- 運行本数が減少する。
- 乗客数が制限される。

利用の可否:△

中小企業庁:中小企業のBCP策定運用指針 第2版https://www.chusho.meti.go.jp/bcp/download/level_d/bcpent_01.pdf

被害状況の確認(続き)

DMA


①基本方針の立案 ②重要商品の検討 ③被害状況の確認 ④事前対策の実施 ⑤緊急時の体制の整備

感染症で想定される影響

あなたの会社への影響


人

- 一部の従業員やその家族が新型インフルエンザに感染する。
- 約4割の従業員が出勤できなくなる。




情報

- 一部機能の低下の可能性はあるが、基本的には通常どおりに利用できる。




物

- 物流網の混乱や取引先企業の事業停止により、原材料・部品・商品等の供給が停止する。
- 在庫品が不足する。



金

- 事業が停止してしまい、その間の売上がなくなる。
- 会社の運転資金が必要となる。



感染症は人への影響が大

中小企業庁:中小企業のBCP策定運用指針 第2版https://www.chusho.meti.go.jp/bcp/download/level_d/bcpent_01.pdf

事前対策の実施

DMA

①基本方針の立案 ②重要商品の検討 ③被害状況の確認 ④事前対策の実施 ⑤緊急時の体制の整備

事前対策

事前対策

人

- 安否確認ルールの整備
- 代替要員の確保

情報

- 重要なデータの適切な保管
- 情報収集・発信手段の確保


物

- 設備の固定
- 代替方法の確保

金


- 緊急時に必要な資金の把握
- 現金・預金の準備

被害が軽微(現地復旧可能)



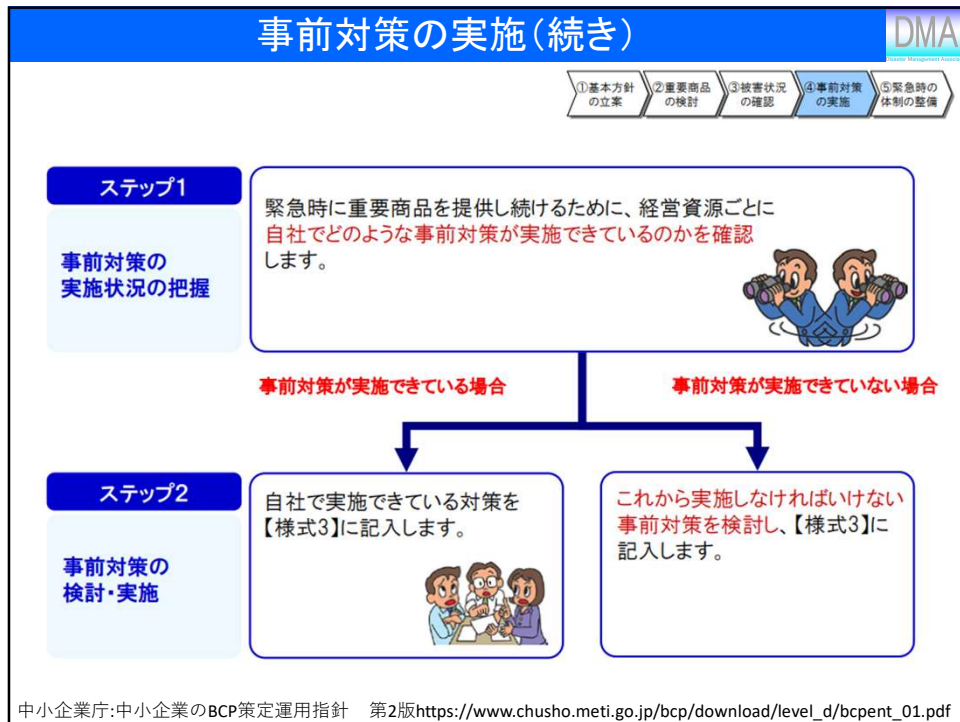
現地復旧、通常通りの調達

被害が重大(現地復旧不可能)



代替生産、代替調達

中小企業庁:中小企業のBCP策定運用指針 第2版https://www.chusho.meti.go.jp/bcp/download/level_d/bcpent_01.pdf



事前対策の実施（続き）

DMA
Disaster Management Association

【様式3の記入方法:製造業の例】

事前対策が実施できている場合

①実施状況について「はい」、「いいえ」をチェックしてください。

【ステップ1】事前対策の実施状況の把握

従業員の安否確認ルールの決定や安否確認手段の確保を行っているか？	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
----------------------------------	--

【ステップ2】事前対策の検討・実施

何をやる？	誰がやる？	いつやる？
携帯電話を用いた緊急連絡網により安否確認が実施できる	●● 総務部長	実施済み
【主要な連絡先】		
●● 総務部長： XXX-XXX-XXXX		

② ①で「はい」とチェックした項目については、**自社で取り組んでいる対策**を記載してください。

中小企業庁:中小企業のBCP策定運用指針 第2版https://www.chusho.meti.go.jp/bcp/download/level_d/bcpent_01.pdf

事前対策の実施（続き）

DMA

①基本方針の立案 ②重要商品の検討 ③被害状況の確認 ④事前対策の実施 ⑤緊急時の体制の整備

事前対策が実施できていない場合

①実施状況について「はい」、「いいえ」をチェックしてください。

【ステップ1】事前対策の実施状況の把握		【ステップ2】事前対策の検討・実施		
		何をやる？	誰がやる？	いつやる？
緊急時に必要な従業員が出勤できない場合に、代行できる従業員を育成しているか？	<input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ	〇〇機械の操作手順を従業員に教育する	××人事課長	来年度中

② ①で「いいえ」とチェックした項目については、これから**自社で実施すべき対策、対策を実施する担当者、実施時期**を検討し、結果を記入してください。

中小企業庁:中小企業のBCP策定運用指針 第2版https://www.chusho.meti.go.jp/bcp/download/level_d/bcpent_01.pdf

事前対策の実施（続き）

DMA

①基本方針の立案 ②重要商品の検討 ③被害状況の確認 ④事前対策の実施 ⑤緊急時の体制の整備

事前対策を検討・実施する際に、あなたの会社単独では、対策の実施が困難となる場合

例えば・・・

- 従業員数が少ないため、代替の要員を準備することができない
- 1社の仕入先としか取引がないため、代わりの仕入先を準備することができない
- 停電、通信の途絶で情報が入手できない
- 瓦礫の撤去、散乱した商品の片付けに人手が足りない

近隣の企業との連携

近隣企業との連携の例として、緊急時対応のための施設や資機材（非常食や簡易トイレ等）を商店街内の企業と共同で設置・備蓄する等が挙げられます。また、発災当初は、通信途絶時の情報共有、瓦礫の撤去等、共通の課題として、近隣の異業種であっても連携し、事業継続の取組を効率化できる可能性があります。

そして、こうした連携の取組の一つとして、商店街内の企業でできる事前対策、商店街の防災マップ等を取りまとめた「**BCP 掲示板**」を作成した例もあります。

中小企業庁:中小企業のBCP策定運用指針 第2版https://www.chusho.meti.go.jp/bcp/download/level_d/bcpent_01.pdf

事前対策の実施(続き)

DMA



【商店街振興組合(愛知県)の取組】

「掲示板」というアイデアは、もともと個々の企業が従業員にわかりやすく BCP を説明するためのツールとして、防災マップをベースに作成したものであった。その発展版として、同組合の災害対策に関する勉強会への参加店舗から出たアイデアを盛り込んだ「商店街 BCP 掲示板」を作成した。

＜商店街 BCP 掲示板の特徴＞

■商店街や近隣住民の方にとって、被災時に必要な情報を紹介

「災害直後の行動の目安」、「被害想定」、「商店街防災マップ」、「主要な連絡先一覧」等、商店街や近隣住民にとって、被災時に必要な情報をまとめている。

■商店街に所属する店舗が BCP を作成する負担を軽減

「商店街 BCP 掲示板」には、BCP を作成する際にとりまとめるべき情報を掲載している。そして、これらの情報は、各店舗が隣接していることから、比較的共通の情報となる。

■見てわかりやすい、利用しやすいツール

平時と違って落ち着いて行動することが難しいと言われている被災時でも、すぐに避難場所を見つけたり、連絡先がわかるようにしてある。

(出所:愛知県[2008]「あいち BCP モデル BCP 取組み事例集」を基に作成)

中小企業庁:中小企業のBCP策定運用指針 第2版https://www.chusho.meti.go.jp/bcp/download/level_d/bcpent_01.pdf

事前対策の実施(続き)

DMA

遠方の企業との連携



【鍍金業(神奈川県)の取組】

東日本大震災で工場が稼働できなくなった郡山の同業者に対し、福島工場で代替生産を行った。同社は、神奈川県メッキ工業組合の一員であり、**同組合の組合員が被災した場合は、物資の提供(日用品、資材等)や復旧作業員の派遣をはじめ、組合員間で代替生産を行う協定を平成 21 年 9 月に締結している。また、平成 23 年 4 月には新潟県鍍金工業組合と神奈川県メッキ工業組合の間で、「お互い様 BC 連携ネットワーク※」の調印を行い、事業継続の取り組みを進めている。**

代替生産時は、次のことが問題になる。一つは、自社で対応できるメッキであるか。例えば、亜鉛めっきの専門家は自社の設備で他のメッキはできない。次に、自社の仕事を中断せずに行えるか。支援するマンパワーの余力があるか。そして、品質・納期をクリアできるか等々。数量の多少に係らずこれらを確認することは必須である。幸いにして、この時は問題なく対応できた。

この時の業者は、震災で自社工場の機械にトラブルがあり、納期が間に合わないための駆け込みであったが、代替生産で急場をしのぎ、エンドユーザーとのラインを保つことができたことと喜ばれた。

※ 大規模災害時に新潟県鍍金工業組合と神奈川県メッキ工業組合の組合員企業同士で代替生産等の相互連携を行う BCP のこと

(出所:中小企業庁[2011]「被災地の復旧・復興に貢献された中小企業の皆様方の取組」)

中小企業庁:中小企業のBCP策定運用指針 第2版https://www.chusho.meti.go.jp/bcp/download/level_d/bcpent_01.pdf

緊急時の体制の整備

DMA

①基本方針の立案 ②重要商品の検討 ③被害状況の確認 ④事前対策の実施 ⑤緊急時の体制の整備

【様式4の記入方法:製造業の例】

①緊急時の統括責任者を確認してください。統括責任者が不在の場合もありますので、代理責任者も2名決めておきましょう。

統括責任者の役割の例	統括責任者	代理責任者 ①	代理責任者 ②
■全社の対応に関する重要な意思決定及び指揮命令	社長	○●専務	●△工場長

中小企業庁:中小企業のBCP策定運用指針 第2版https://www.chusho.meti.go.jp/bcp/download/level_d/bcpent_01.pdf

緊急時の体制の整備(続き)

DMA

①基本方針の立案 ②重要商品の検討 ③被害状況の確認 ④事前対策の実施 ⑤緊急時の体制の整備

【統括責任者が意思決定及び指揮命令すべき全社の対応の例】

緊急事態

当日～(初動対応)

対応内容例	連携
■従業員・お客様の避難	○
■従業員・お客様の安否確認	—
■被災した従業員・お客様対応	○
■初期消火	○
■地域への対応	○
(瓦礫処理による避難経路確保)等	

数日～(復旧に向けた対応)

対応内容例	連携
■重要商品の提供(・休止)	—
■各種取引先との連絡調整	—
■行政・業界団体への対応	○
■対外への情報発信	—
■資金の確保	—
等	

②緊急時の対応の例を確認してください。緊急時の対応には、他の企業と連携して対応することで効果的となる場合があります。

また、本リストは緊急時における統括責任者の行動のチェックリストとしても活用できます。

中小企業庁:中小企業のBCP策定運用指針 第2版https://www.chusho.meti.go.jp/bcp/download/level_d/bcpent_01.pdf

BCPを運用する

```

graph TD
    A[①BCPの定着] --> B[②BCPの見直し]
  
```

- 毎年1回以上、経営者が従業員に対して BCP の進捗状況や問題点を説明する
- 従業員各自が BCP の取組状況、役割分担の定期的な確認を行う
- 策定した BCP のポイントに関する社内研修会を開催する
- BCP の内容等に関する社内掲示を実施する

中小企業庁:中小企業のBCP策定運用指針 第2版https://www.chusho.meti.go.jp/bcp/download/level_d/bcpent_01.pdf

BCPを運用する(続き)

【様式5の記入方法(1/2):製造業の例】

経営者が従業員に BCP の進捗状況や問題点を説明する頻度を記入してください。また、従業員への教育活動としてあなたの会社でその他に実施可能なものを記載してください。

教育計画		
誰が？	何を？	いつ？もしくはどのくらいの頻度で？
経営者	従業員に対して、BCP の進捗状況や問題点を説明する	毎年 <u>1</u> 回
●△工場長	製造ラインの変更に伴う BCP への影響について、工場内の従業員と共有化する	随時
××人事課長	BCP のポイントに関する社内研修会を開催する	毎年 1 回
●●営業部長	従業員各自の BCP の役割分担(社外との連絡担当 等)の定期的な確認を行う	毎年 1 回

中小企業庁:中小企業のBCP策定運用指針 第2版https://www.chusho.meti.go.jp/bcp/download/level_d/bcpent_01.pdf

BCPを運用する(続き)

①BCPの
定着
②BCPの
見直し

【様式5の記入方法(2/2):製造業の例】

①あなたの会社のBCPを見直す基準を確認してください。

BCPを見直す基準
<ul style="list-style-type: none"> ■ 日頃の顧客管理、在庫管理、仕入先管理の結果に大幅な変更があった場合、商品・サービスの変更・追加、生産ラインの組み替え、人事異動等があった場合は、見直しを行う必要があるか検討し、その必要があれば、即座にその変更をBCPに反映する ■ 毎年1回以上、事前対策の進捗状況や問題点をチェックし、必要に応じてBCPを見直す

②記載内容以外に見直す基準が考えられる場合は、記入してください。

中小企業庁:中小企業のBCP策定運用指針 第2版https://www.chusho.meti.go.jp/bcp/download/level_d/bcpent_01.pdf

BCPに関する情報入手先(中小企業庁)

https://www.chusho.meti.go.jp/bcp/contents/bcpgl_download.html

中小企業BCP策定運用指針
～緊急事態を生き抜くために～

トップページ ▶ 中小企業BCP策定運用指針 ▶ ダウンロード

メイン
BCP取組状況チェック (現行の入門診断)
入門基本中級上級
ダウンロード
BCP策定企業
用語集
問合せ

ダウンロード

以下の4種類のファイル群をダウンロードすることができます。「Download」アイコンを右クリックし、「対象をファイルに保存」を選択してダウンロードしてください。

(1)[BCP策定運用指針](#)

(2)BCP様式類(記入シート) [①入門コース](#) [②基本・中級・上級コース](#)

(3)[アウトプットイメージ](#)

(4)[財務診断モデル\(基本・中級コース\)](#)

BCPに関する情報入手先(中国地方整備局)

DMA

中国地方における地域建設業の事業継続計画認定 (mlit.go.jp)<https://www.cgr.mlit.go.jp/kensetsubcp.htm>

※令和3年度の公募は終了しました

【お知らせ】令和3年度の公募を開始します

令和3年度「中国地方における地域建設業の事業継続計画認定制度」の「新規」および「継続更新^{※1}」の公募を開始します。

※1 「継続更新」の対象者は、令和元年度の認定企業となります。

【重要】 令和2年度の繰集から、申請手続きが簡素化されております。

①更新認定の有効期間を2年間から3年間に延長

⇒更新審査による認定期間を、2年間から3年間に延長します。(新規の場合は2年間)

②更新審査は口頭審査を原則省略し、簡素化

⇒更新審査は口頭審査を原則省略します。(新規審査の場合は口頭審査を実施)

ただし必要に応じてヒアリングを行う場合があります。

③申請資料を電子化し、基本不要とした。また、更新内容が「軽微な変更※2」の場合、一部の申請資料を省略

⇒申請書類のうち「事業継続計画書」は電子データ(CD等)による提出とし、製本提出は不要としま

す。

⇒更新内容が「軽微な変更※1」の場合は、「審査用チェックシート」の作成を不要とします。

【申込期間】 令和3年8月6日(金)～9月17日(金)《当日消印有効》

BCP発動実績

DMA

県別	BCP発動時の災害	発動企業
鳥取県	H28年鳥取県中部地震	10社
	H30年7月豪雨	2社
島根県	H30年4月島根県西部地震	1社
岡山県	H30年7月豪雨	10社
広島県	H30年7月豪雨	11社
山口県	H30年7月豪雨	1社
計		35社

中国地方整備局「中国地方における地域建設業の事業継続計画認定に関する審査会」資料

BCP発動企業の主な意見

DMA

- 7月豪雨では、出勤、待機、資機材準備、**各自の役割分担が訓練時以上に的確に対処**できた。(岡山S社)
- 7月豪雨で初めて発動し、緊急参集、安否確認、現場点検を実施し、**BCPに対する社員の理解度がさらに向上**した。(広島O社)
- 7月豪雨では、**全社員及び家族の安否確認、全作業所の状況把握が迅速かつ確実**に行えた。(広島K社、岡山O社)
- 7月豪雨の対応を検証し、**BCPに追加すべき事項等の整理を行い**、次年度の計画を見直す。(岡山県K社)

中国地方整備局「中国地方における地域建設業の事業継続計画認定に関する審査会」資料

本日の講演内容

DMA

0. 簡単な自己紹介(BCP関係)
 1. 事業継続計画(BCP)とは
 2. 今なぜBCPが必要なのか
 3. BCPは難しくない
 4. **BCPを考える上での感染症の特徴**
 5. BCPは敵を知ることから始まる
 6. 情報の入手方法
 7. 家庭の防災のススメ(HCP)

感染症の影響

DMA

1. BCPの策定、運用の目的

下記2点を目的に事業継続力強化に取り組む。

- ・従業員等関係者とその家族との生命の安全を及び雇用の確保を最優先する。
- ・感染拡大防止に全力を尽くし、生産活動を継続し、仕入れ先への影響を極力小さくすること、また取引先への供給責任等を果たす。

2. 事業活動に影響を与える感染状況等

人員に関する影響

- ・移動の制限や行政からの外出自粛要請等により店舗等における必要な人員が確保できなくなることが想定される。
- ・本人又は家族が感染した場合には、長期間出勤できなくなる従業員が複数発生することが想定される。

感染症の影響(続き)

DMA

建物・設備に関する影響

- ・マスクや消毒液等の衛生用品が入手しづらくなることにより、従業員の感染防止対策を講じることができなくなる。
- ・飛沫や接触により、コピー機や端末、文房具等の共有物や、水回り等に病原体が付着すること、感染拡大の防止のための設備・備品(空気清浄機、防護服等)のコストが想定され、生産活動の縮小もしくは、営業活動を一時的に停止すること等が想定される。

資金繰りに関する影響

- ・感染拡大防止の目的から従業員の出勤率を下げることにより生産ラインの稼働率の低下が想定される。加えて、感染拡大防止のための設備・備品等の調達コストが発生し、収益を圧迫することが想定される。
- ・製品の需要(消費)等が落ち込むことが想定され、外出自粛が長期化すれば、運転資金がひっ迫し、その間、資金調達ができなければ、運転資金が枯渇することが想定される。

感染症の影響

DMA

情報に関する影響

- ・在宅勤務の実施時に、従業員の自宅パソコンから会社の機密情報等の重要情報が漏えいし、取引先への信用を失うことが想定される。
- ・決算関係の財務情報等など、重要な情報を扱う従業員が通勤できなくなることが想定される。

その他の影響

- ・取引先の被災や公共交通機関の影響、また、感染症流行期における人や物資の移動制限の影響により、一定期間、原材料の調達が困難になれば、最終製品の出荷が不可能になることが想定される。
- ・これら被害が事業活動に与える影響として、取引先と約定通りの製品納入を行えないなどの事態が想定される。

本日の講演内容

DMA

0. 簡単な自己紹介(BCP関係)
1. 事業継続計画(BCP)とは
2. 今なぜBCPが必要なのか
3. BCPは難しくない
4. BCPを考える上での感染症の特徴
5. BCPは敵を知ることから始まる
6. 情報の入手方法
7. 家庭の防災のススメ(HCP)

1. 立地条件の確認(敵を知る)

DMA

自分たちの施設・事業所が**どのような場所**(活断層に近い、傾斜地、軟弱地盤など)に建っているかを確認

(1) 土砂災害の危険箇所

- ・山口県土砂災害ポータルサイト

(2) 地震の揺れ

- ・地震の揺れやすさ全国マップ
- ・山口県地震被害想定

(3) ハザードマップ

- ・各市町村が様々な災害(津波、高潮、洪水など)に対して作成している。**市町村のHP**で。

本日の講演内容

DMA

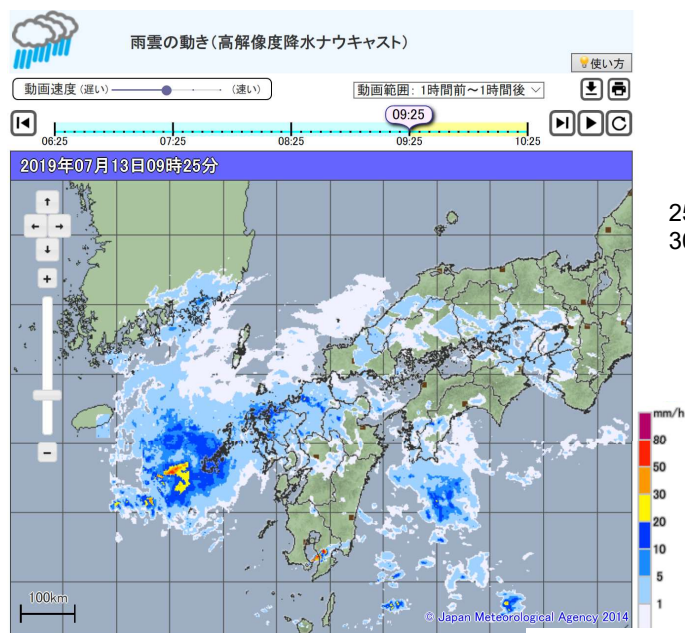
0. 簡単な自己紹介(BCP関係)
1. 事業継続計画(BCP)とは
2. 今なぜBCPが必要なのか
3. BCPは難しくない
4. BCPを考える上での感染症の特徴
5. BCPは敵を知ることから始まる
6. 情報の入手方法
7. 家庭の防災のススメ(HCP)

情報の入手は？



- ・気象庁
高解像度降水ナウキャスト
- ・山口県
山口県緊急災害情報
山口県土木防災情報システム
山口県土砂災害ポータル
- ・市・町
市町のはザードマップ
- ・NHK
NHK防災アプリ
- ・中国電力
停電情報アプリ

気象庁 高解像度降水ナウキャスト



<https://www.jma.go.jp/jp/highresorad/>

NHK 防災アプリ



最新情報をいち早く

**NHK
ニュース
防災**

- ☑ 気になるニュース
- ☑ 最新の災害情報
- ☑ 防災に役立つ情報



気になる
最新のニュースを掲載



最新の災害情報
お届けします



防災に役立つ情報
お届けします



プッシュ通知
でもお伝えします



<http://www.nhk.or.jp/pr/keiei/otherpress/pdf/20160620.pdf>

山口県土木防災情報システム



更新 用語集 文字サイズの変更 | 小 標準 大 サイトマップ

ホーム

雨量情報

水位情報

ダム情報

潮位情報

洪水予報

土砂災害

気象情報

リンク集

気象情報

レーダー情報 [詳細情報へ+](#)



観測：13日10時35分

台風情報 [詳細情報へ+](#)

発表されていません

警報注意報 [詳細情報へ+](#)

注意報発表中

警報注意報発表：13日10時22分

天気	降水量(mm/h)
山口	1.0
下関	1.3
岩国	0.6
萩	1.3

7月13日 13時00分の予想

お知らせ [お知らせ履歴](#)

2019/06/27 [川上ダム関連のデータ欠測について（ダム雨量・貯水位表示の再開）](#)

見る [マップから見る](#)

雨量情報	水位情報	ダム情報	潮位情報
雨量マップ	水位マップ	ダムマップ	潮位・気圧マップ
雨量観測局一覧	水位観測局一覧	ダム観測局一覧	

洪水予報	土砂災害	山口県防災情報メール	洪水警報の危険度分布
洪水予報	土砂災害ポータル	観測データの基準値超過や注意報・警報の発令情報や防災関連イベント等のお知らせを、メールでお知らせします。 登録はこちら	洪水警報の危険度分布を確認できます。

スマートフォンサイトへ切替

屋外でも災害情報をチェック!
ケータイサイト
<http://y-bousai.pref.yamaguchi.lg.jp/k/>

屋外でも災害情報をチェック!
スマートフォンサイト
<http://y-bousai.pref.yamaguchi.lg.jp/sp/>

〒753-8501 山口県山口市滝町1番1号(山口県庁12階) 山口県土木建築部 河川課 計画調整班
TEL 083-933-3776 / FAX 083-933-3789 / E-mail: a18600@pref.yamaguchi.lg.jp

本日訪問者数 00000467 累計訪問者数 87961918

<http://y->

停電情報アプリ

DMA
Digital Marketing Agency

中国エリアにお住いの皆さまへ

中国電力ネットワーク 停電情報

突然の停電…
そんな時、スマートフォンがあなたに情報をお届けします！

まずは、アプリをダウンロード！ 無料 ※別途通信料がかかります。

iPhone・iPadを
ご利用の方

からダウンロード

Androidを
ご利用の方

で手に入れよう

※AppleおよびAppleのロゴは、米国もしくはその他の国や地域におけるApple Inc.の商標です。App Storeは、Apple Inc.のサービスマークです。
 ※Google Play および Google Play ロゴは、Google LLC の商標です。

<https://www.energia.co.jp/nw/safety/teiden/teidenapps/>

停電情報アプリ

DMA
Digital Marketing Agency

**登録エリアを
8か所指定可**

登録エリア設定
地域を最大8か所まで登録可能です。
自宅や勤務先など大切な方の住所を
登録しておくことで、停電の発生・復旧情
報をお届けします。

**登録エリアの
停電が発生したときはプ
ッシュ通知で**

プッシュ通知でお知らせ
登録エリアに設定いただいた地域で停
電が発生したときや、復旧した際にプ
ッシュ通知でいち早く情報をお届けし
ます。

**停電エリアを
地図で確認**

地図モードで確認
中国エリア内で発生している停電を県
別・市区町村別に地図表示します。規
模に応じて色分けし、分かりやすくお
使いいただけます。

**登録エリアの
停電発生情報
を通知**

復旧予定の情
報も

停電情報をお知らせ
アプリのHOMEからは登録エリアでの
停電発生状況を素早く確認できます。
その他の地域は地図モードでご覧くだ
さい。

復旧予定を確認

各停電情報の詳細ページでは、おおよ
その停電戸数と復旧予定をお知らせし
ます。

**使い方の
Q & A**

使い方はQ&Aで
当アプリの操作方法をQ&A方式でご
説明するページを設けています。不
明な点がありましたら、すぐにご確認
いただけます。

本日の講演内容

DMA

0. 簡単な自己紹介 (BCP関係)
1. 事業継続計画 (BCP) とは
2. 今なぜBCPが必要なのか
3. BCPは難しくない
4. BCPを考える上での感染症の特徴
5. BCPは敵を知ることから始まる
6. 情報の入手方法
7. 家庭の防災のススメ (HCP)

家庭の防災のススメ (HCP)

DMA

- 地震による被災
 - 落ちてくるもの、倒れてくる物、飛んでくる物
 - 土砂災害
 - 火災
 - 津波
- 風水害
 - 情報を早め入手、早目に避難 → **マイタイムラインの作成を**
- ハザードマップの功罪
 - 災害のイメージの固定化を防ぐ (過信しない)
- 家庭・地域との連携
 - 子供と家族、会社と家庭、会社と地域

マイタイムライン(宇部市の例)

土砂災害を対象に、雨の降り方、気象情報、避難情報と私たちの避難行動の関係の例を示しています。
これを参考に、自分たちの地域、家族や自分自身にあった避難の計画(マイ・タイムライン)を作りましょう。

気象台からの情報	土砂災害降雨危険度	避難情報等	避難行動の例	私の避難計画(マイ・タイムライン)
注意報、警報など 大雨注意 大雨警報(土砂災害) 大雨特別警報(土砂災害)	危険度の表示の例 【黄色：注意】 実況または予想で大雨注意報の土壌雨量指数基準に到達(警戒レベル2相当) 【赤色：警戒】 実況または予想で大雨警報の土壌雨量指数基準に到達(警戒レベル3相当) 【紫色：非常に危険】 土砂災害警戒情報の差に到達(警戒レベル4相当) 【黒：極めて危険】 既に災害が発生している状況(警戒レベル5相当) 山口県土砂災害情報システム等で状況を見ましょう。	市が発令 高齢者等避難(警戒レベル3) 避難指示(警戒レベル4) 災害発生情報(警戒レベル5)すでに災害が発生している状況	○テレビ・ラジオ・インターネット等による気象情報・気象警報等の確認 ○ハザードマップ、災害・避難カード等により避難所・避難ルートの確認 ○防災グッズの確認等、避難の準備 ○インターネットにより土砂災害危険度等土砂災害に関する防災情報確認 高齢者等避難開始 ○防災行政無線、携帯メール等により、高齢者等避難指示情報の受信 ○避難に時間を要する人は避難 避難開始 ○防災行政無線、携帯メール等により、避難指示情報の受信 ○避難開始 避難完了 緊急安全確保 ○命を守るための最善の行動をとる ○未避難者の緊急避難 ○屋内安全確保、巻道避難	ここに、あなた自身(あなたの家族)の避難行動計画を記入しましょう。 <div style="border: 2px solid red; padding: 5px; text-align: center;"> 私の避難計画(マイタイムライン) ここをしっかりと考えて記入しましょう </div>

山口県のホームページ「山口県土砂災害情報システム」を通じて、あるいは直接「山口県土砂災害ポータル」にアクセスし、右図の「山口県土砂災害警戒情報システム」をクリックすると、上図のような現時点での警戒レベルの分布、すなわち土砂災害の危険な地域を見ることができます。

山口県土砂災害警戒情報システム
<https://d-housai-arief.yamaguchi.jp>
<https://y-bousai-pref.yamaguchi.jp>

山口県土砂災害警戒ポータルサイト：<https://d-keikai.pref.yamaguchi.jp/Top.aspx>

宇部市内の雨量観測所
 宇部市には山口県の雨量観測所が7か所(右図赤丸)、宇部市の雨量観測所が10か所(右図白丸)の合計17か所あります。ここでの観測された雨量は、以下のサイトからリアルタイムで見ることができます。

山口県土砂災害警戒情報システム
<https://y-bousai-arief.yamaguchi.jp>
<https://y-bousai-pref.yamaguchi.jp>

宇部市の気象データ
<https://www.city.ube.yamaguchi.jp/kurashi/bousai/bousai/10012/20/index.html>

家庭の防災のススメ(HCP)

- ・一瞬の判断が生死を分ける。
- ・一瞬の判断のためには、長い時間をかけた準備が必要。
- ・日ごろから準備していないと、いざというときに何もできない。
- ・間違いなく西日本にも巨大地震はやってくる。
- ・甚大な風水害も多発。
- ・準備をはじめると、何が足りないかが分る。
- ・完全を最初から求めない。
まずできるところから始める。そしてバージョンアップを。
- ・自分が、家族が怪我をしないことが第一。
- ・自分の家だけでなく、職場、そして地域と一緒に

社員が安心して会社のBCPを遂行できるためにも
Home Continuity Planを

ご参考までに



DMA (Disaster Management Associates) のホームページ

<https://dma-fmiura.com>

- ・「ハザードマップを読む」 (宇部日報に連載:
2020年5月14日～同年10月1日:20週連載)
- ・「防災徒然日記」 (宇部日報に連載中:毎週月曜日)
- ・「防災マップ深読み」 (ほうふ日報に連載:
2021年2月9日～同年7月27日:23週連載)
- ・「防災・減災のススメ」 (ほうふ日報に連載中:毎週火曜日)
- ・「被災地に行く」 (FMきららマガジンに連載中:年4回)

- ・YOUTUBE : 「自由研究社」の「三浦房紀の防災教室」
災害、防災について、タイムリーに説明:週一回追加
(現在70回、1回5, 6分)